

ジョイフルコンサート

平成30年
1月27日 土

12:00 開場

12:30 開演

倉敷市民会館

出演団体

- 倉敷青陵高校コーラス部
- 倉敷天城高校吹奏楽部
- 倉敷南高校吹奏楽部
- 倉敷中央高校合唱部
- 倉敷中央高校吹奏楽部
- 水島工業高校吹奏楽部
- 玉島高校吹奏楽部
- 笠岡高校吹奏楽部
- 井原高校音楽部
- 鴨方高校吹奏楽部
- 矢掛高校吹奏楽部
- 総社高校合唱部
- 総社高校吹奏楽部
- 総社南高校吹奏楽部
- 高梁高校コーラス部
- 高梁高校吹奏楽部
- 新見高校吹奏楽部
- 倉敷翠松高校合唱部
- 倉敷翠松高校吹奏楽部
- 倉敷高校吹奏楽部
- おがやま山陽高校吹奏楽部
- 金光学園音楽部コーラス
- 金光学園音楽部吹奏楽団
- 岡山龍谷高校吹奏楽部
- 興譲館高校吹奏楽部
- 高梁日新高校吹奏楽部

ゲスト：倉敷児童合唱団

司会：遠藤 寛子

入場料 300 円

※流域パスポート持参で小学生の入場料金は無料

デザイン：総社南高等学校1年 久一 倫子

主催：高梁川流域連盟・倉敷市・倉敷市教育委員会・高梁川流域連盟高等学校音楽会協議会

公益財団法人倉敷市文化振興財団

後援：山陽新聞社・RSK山陽放送・倉敷ケーブルテレビ・FMくらしき

プログラムは高梁川流域連盟
ホームページへ掲載します



問合せ：倉敷市教育委員会生涯学習課

TEL：(086) 426-3845

駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
録音・録画・写真撮影はご遠慮願います。
天候によっては中止することがあります。

高梁川流域連盟

高梁川流域連盟は、郷土を流れる高梁川を流域の「運命的共有物」と捉えた大原總一郎氏（1909-1968）の提唱により、昭和29年3月8日に創設されました。

流域連盟には、高梁川の本川・支川を擁する市町のみでなく、高梁川に水源を求める自治体も加入しており、半世紀を越えて、流域に暮らす人々の連帯意識を育み、流域全体の文化向上を目的として、文化・体育・環境の各分野で活動しています。

その功績が評価され、平成13年度には『第3回日本水大賞審査部会特別賞』を、平成25年度には『第46回岡山県三木記念助成金』を受賞いたしました。

高梁川流域高等学校音楽会（ジョイフルコンサート）

演奏第1回は昭和30年9月に高梁高校で行われました。毎年1月の第4土曜日に開催しています。高梁川流域の高校に学ぶ高校生が、合唱や吹奏楽などの演奏を行います。

平成18年度には、第50回を記念して合唱曲「私のたからもの」を制作、同年、第7回おかやま県民文化大賞を受賞しました。

オープニングではベートーヴェンの「歓びの歌」を、エンディングでは「私のたからもの」を、出演生徒全員で合唱します。



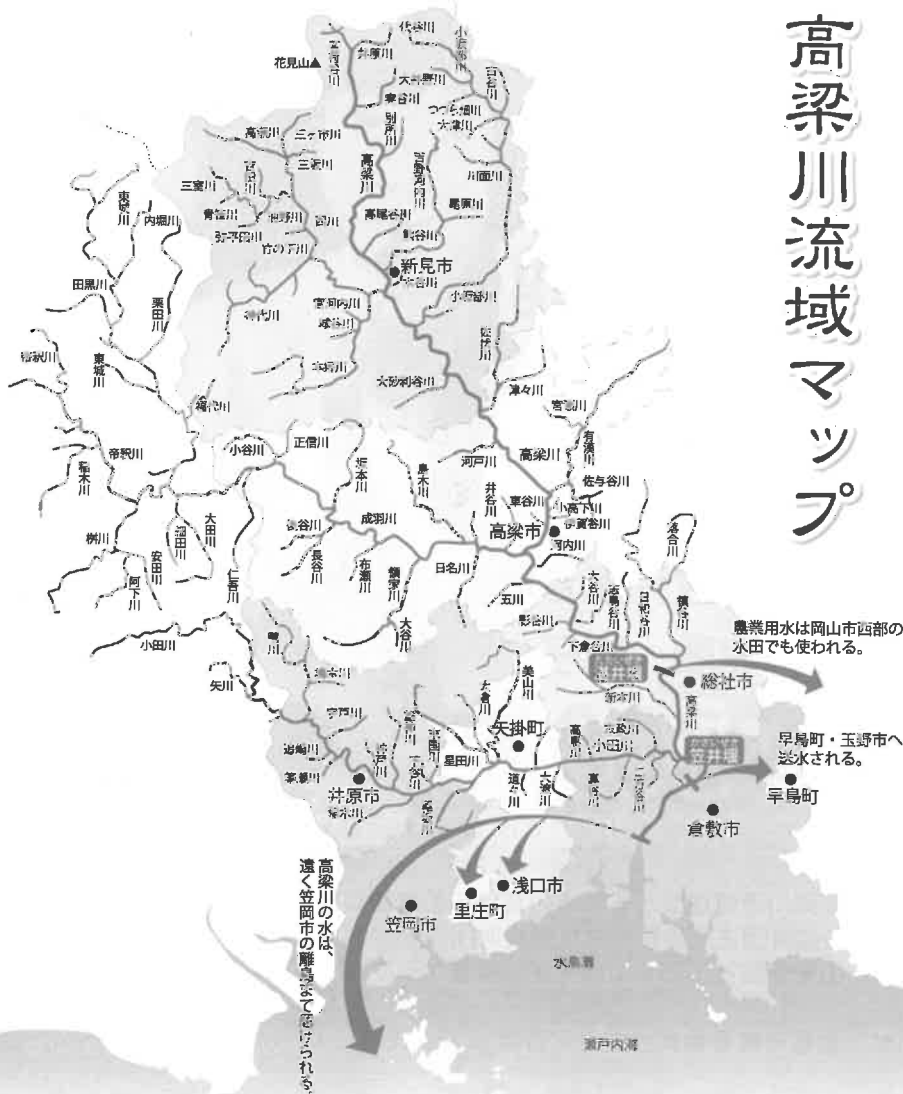
高梁川流域連盟の会員

高梁川流域連盟は、流域の10市町からなる正会員と、連盟の趣旨に賛同する特別会員で構成されています。

【正会員】 新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市

【特別会員（法人）】 41 法人

- 株式会社あさひ印刷
- 井原放送株式会社
- 公益財団法人大原美術館
- 学校法人加計学園倉敷芸術科学大学
- 笠岡信用組合
- 株式会社吉備ケーブルテレビ
- 株式会社倉敷アイビースクエア
- 株式会社倉敷ケーブルテレビ
- 株式会社倉敷国際ホテル
- 倉敷市環境衛生協議会
- 倉敷商工会議所
- 倉敷紡績株式会社
- 倉敷水島ロータリークラブ
- 倉敷南ロータリークラブ
- 公益財団法人倉敷民藝館
- 倉敷木材株式会社
- 倉敷ロータリークラブ
- 株式会社クラレ倉敷事業所
- 金光図書館
- 株式会社山陽新聞社 倉敷本社
- 山陽放送株式会社 倉敷支社
- 学校法人順正学園
- 医療法人創和会 しげい病院
- 高梁川漁業協同組合
- 玉島商工会議所
- 株式会社中国銀行 倉敷支店
- 中国電力株式会社倉敷営業所
- 中電技術コンサルタント株式会社岡山支社
- 株式会社トマト銀行倉敷営業部
- ノーイン株式会社
- 日本産業株式会社
- ピープルソフトウェア株式会社
- 備中西商工会
- 株式会社誠屋
- 株式会社丸五
- 丸五ゴム工業株式会社
- 一般社団法人水辺のユニオン
- 三菱ガス化学株式会社水島工場
- 矢掛放送株式会社
- 柳本印刷株式会社
- 合資会社柳本商店 (50音順)



高梁川流域マップ

【特別会員（個人）】 29名

